

TEL 029-888-8208 FAX 029-888-8016

Open School

オープンスクールでは、本校の生徒会メンバーが、学校のことを紹介してくれます。また、小学生も楽しめる体験授業も行っています。学校生活について、先輩や先生から直接話を聞けるチャンスです。ぜひ、お気軽にご参加ください。

6/19(土) 7/17(土) 8/21(土)

9:00～12:00〈会場:本校〉
事前予約が必要です。
HP上にある特設ページより受付けております。
また、ご質問があれば、お気軽にお問い合わせください。

入試説明会

入試説明会では、本校の教育内容や入試要項について説明します。また、小学生のみなさんには、入試問題の傾向と対策を説明します。

9/18(土) 10/23(土)

9:00～11:00〈会場:本校〉

* 事前予約が必要です。
* ご予約は、下記のHP上にある特設ページより受付けております。

個別相談随時受付中

※詳細は本校にお問い合わせください。

入学試験日

専願入試① 11月27日(土) ▶ 国語・作文・算数・面接(保護者同伴)

専願入試② 12月18日(土) ▶ 国語・作文・算数・面接(保護者同伴)

一般入試① 12月18日(土) ▶ 適性検査Ⅰ(算数・理科)
適性検査Ⅱ(国語・社会)
グループ面接

一般入試② 1月29日(土) ▶ 国語・算数・面接(保護者同伴)
※奨学生採用試験を兼ねます。

部活動見学会

※詳細は本校にお問い合わせください。

6/19(土)
7/17(土)
8/21(土)

対象部活動

硬式野球部
サッカー部
ソフトテニス部



- 路線バス JR土浦駅西口1番バス乗り場より乗車
・ 関鉄バス 阿見中央公民館行 霞ヶ浦高校前下車
・ JRバス 江戸崎・ガーデンシティ・湖南行 霞ヶ浦高校前下車
- 専用スクールバス
・ 稲敷・美浦ルート ・ 守谷ルート ・ つくばルート ・ 龍ヶ崎・牛久ルート

KASUMIGAURA

KASUMIGAURA HIGH SCHOOL-JUNIOR HIGH SCHOOL

それは充実した学校生活の証
「輝く笑顔」



学校法人 霞ヶ浦高等学校
kasumigaura 霞ヶ浦高等学校附属中学校

〒300-0301 茨城県稲敷郡阿見町青宿50番地
TEL 029-888-8208 FAX 029-888-8016

霞ヶ浦高校附属中学校

検索



ケータイ版ホームページは
QRコードから



学校法人 霞ヶ浦高等学校

霞ヶ浦高等学校附属中学校



学校長 下田 陽一郎

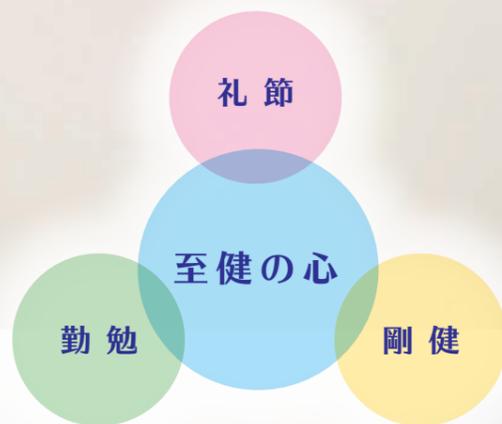
霊峰筑波を西北に望み、水潤う霞ヶ浦のほとりに我が学び舎があります。名前の起源は古く、奈良時代初期の713年に編纂された「常陸国風土記」に載る「香澄郷」に由来するといわれます。当時の様子は「国広く、山も遙かに、田畑は肥え、広野の拓けた良き国である。海山の幸にも恵まれ、人々は安らぎ、家々は満ち足りている。田を耕し、糸を紡ぐ者たちには、貧しき者はない。」と書かれています。私達の願いは、未来からの留学生であるみなさんに、このような素晴らしい郷土を受け継いでもらい、これからの世の中の繁栄と幸福の創造を担える人物になってもらうことです。本校での6年間は10年後、20年後、そしてその先の自分づくり、人生づくりを考えるとともに、その土台を作る場なのです。たとえば高校進学は人生のゴールではないし、生涯の安泰を保証してはくれませんが、大切なのは入学後の成長であり、社会に出てからの活躍です。単なる学力だけを身につけただけでは、幸せな人生を送ることはできません。私達は、時代がどのように変化しようとも、生徒達が自分の頭で考えて行動できる力を獲得できるように、探求力・協働力・社会性を育む教育を展開してまいります。

そして、私達霞ヶ浦高等学校附属中学校の生徒と先生方は、全員が「Team KASUMIGAURA」のメンバーです。出身小学校、クラス、所属する部活動、性別、性格、趣味はそれぞれ違っても、全員が一生一度の青春を共に過ごす「霞ヶ浦」という学舎の仲間なのです。共に笑い、共に泣いてくれる友達がいる。お互いの夢の実現に向けて切磋琢磨するライバルと熱い指導を展開する先生方がいる。みなさんもそんな「Team KASUMIGAURA」のメンバーになってみませんか。

一生一度の人生で「将来なりたい自分は何なのか」、「そのために必要な力は何なのか」、「そして今やるべきことは何なのか」を私たちと一緒に考え、学び、成長していきましょう。

「輝く笑顔」それは充実した学校生活の証

勉強も部活動も学校行事も全力で取り組み、
つらい時、苦しい時もあるけれど、
仲間とともに乗り越えて、
最後には笑顔になれる。



校訓

- 礼節：きまりを守り礼儀正しい生徒
- 勤勉：主体的に進んで勉強する生徒
- 剛健：心身ともに健康でたくましい生徒

沿革

平成17年 4月	学校法人霞ヶ浦高等学校で新中学校設立に向けての検討開始。	平成21年 2月	茨城県より中学校設置が認可される。
平成19年 3月	中学校設立に向けての基本方針決定。	平成21年 4月	第1回入学式を挙行。
平成19年 4月	中学校開設準備室を設置し、内部組織作り及び諸準備業務を開始。	平成21年 6月	開校式典を開催。
平成19年 11月	茨城県より設置計画の承認。	平成24年 3月	第1回卒業式を挙行。
平成20年 4月	中学校校舎の建設起工式を行い、具体的事業に着手。	平成29年 4月	霞ヶ浦高等学校附属中学校に改名。
平成20年 7月	茨城県へ中学校設置認可申請書を提出。	令和3年 3月	第10回卒業式を挙行。
		令和3年 4月	第13回入学式を挙行。

目次

- 中高6年で切り拓く確かな未来 03
- 霞ヶ浦附属中の学習 05
- 教科の特徴 07
- 未来をつなぐ進路指導 09
- 連携教育のご案内 11
- 学校行事 13
- 部活動 15
- 設備・施設 17

中高6年で切り拓く確かな未来



10期生 (令和3年卒業)
吉原夏輝さん

13期生 石嶋瑞暉さん

13期生 武井莉子さん

9期生 (令和2年卒業)
菅野莉月さん

霞ヶ浦高等学校・附属中学校の連携教育を通して、
未来社会をたくましく生き抜く力と、
人間性豊かな人格の修得を目指します。



卒業生からのメッセージ

霞ヶ浦高校1年 特進Sコース・下高津小学校出身



吉原夏輝さん

私は中学サッカー部の1期生として霞ヶ浦附属中学校に入学しました。入学の決め手となったのは学習面の充実と部活動の環境でした。学習面に関しては、通常の授業が平日は毎日7時間あります。その中でも特にソリューション授業を有効活用するように心掛けました。分からない部分を自分から先生に聞きに行くスタイルの授業ですが、積極的に利用し、分からない箇所をためないように心掛けました。

部活動に関しては、毎日人工芝で練習することができること、また隣で高校生が練習しているのでレベルの高さを身近に感じることができて良かったです。中学校では多くのことを学びました。優しく声をかけてくださる先生方や楽しく話せる仲間と出会えたお陰で本当に充実した3年間を過ごすことが出来ました。4月から霞ヶ浦高校へ進学しましたが、高校でも出会いを大切に、何事にも全力で取り組みたいと思います。

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
------	------	------	------	------	------

基礎期

発展期

進路実現期

生活目標	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣を確立させます。 生活のあらゆる面で、主体的・積極的に取り組む姿勢を育てます。 他者を尊重し、思いやる心を育みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を見つめ、自分の生き方を深く考える姿勢を養います。 チーム霞ヶ浦のメンバーとしての誇りと自覚を持って協働し、下級生や地域の模範となる意識を高めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識と高い学力、問題解決能力を身につけ、希望大学への合格を実現させます。 自立、自己実現、社会への貢献を目標に、主体的に自らの人生を切り開く力と豊かな人間性を身につけさせます。
	<p>知識・理解・応用力の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎学習力の土台の構築 自ら学ぶ自発学習の習慣化 予習・授業・復習のサイクル徹底 MBO (探究学習入門) 英検指導 (3級以上) 	<p>論理的思考力・批判的思考力・創造的思考力の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学の学びの総復習 高校教育に向けた先取り学習 多世代交流連携学習 苦手分野の克服 探究型授業の展開 英検指導 (準2級以上) 	<p>高度な総合的学力の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 文理進路選択 志望大学研究 英検 (2級以上) 課題探究発表 (2年) 進路大学別演習授業 英語イマージョン教育

クラス編成	<p>総合クラス (均等クラス編成、進級時にクラス替えあり)</p>	<p>進学コース</p>
	<p>選抜コース(中高一貫) 国公立・難関私大の現役合格を目指します。</p>	<p>特進コース(Zクラス・Sクラス) 中堅私大現役合格を目指します。 総合進学コース 大学・短大・専門学校・就職など幅広い進路を実現します。</p>

霞ヶ浦附属中の学習



5つの特色で、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出します。

Point 1 霞ヶ浦附属中 独自のカリキュラム

英語・数学の授業時間割は公立中学校の1.5倍から1.7倍です。平日は7時間・土曜日は4時間授業を行い、十分な授業時間を確保しています。また、7時間目は主要教科のステップアップ授業やソリューション授業を行い学力アップを図っています。

独自のカリキュラム

ステップアップ授業

苦手分野克服のための補足的な学習をしたり、発展的な演習問題を解く授業。

ソリューション授業

家庭学習において分からなかったところや疑問に思ったところを教科担当の先生たちに質問し、解決する授業。

Point 2 理解が深まる 習熟度別授業

苦手分野の克服と得意分野の伸長を目指し、英語・数学・国語の3教科は1年次から習熟度別編成の授業を展開しています。生徒の学力に応じて授業を進めるため、安心して意欲的に学習に取り組めます。また、少人数のクラス編成により、生徒一人ひとりに目が届き、生徒と先生間の円滑なコミュニケーションが図られています。

習熟度別クラス編成



Point 3 セルフチェックノートで 自己管理の徹底

学力の向上に家庭学習は欠かせません。授業の予習・復習や自学用の問題集などを使って、自ら進んで家庭学習をする習慣を身につけることはとても大切なことです。

SYS(セルフエールシステム)とは、目標を決め、その目標達成のための計画を立てる→実行する→振り返る→改善・工夫し、次につなげるという行為を繰り返し行うことで、学習習慣を確立させ、自分で自分を管理し励ますというシステムです。本校ではAiBoUという手帳を使ってSYSを実践しています。



ブリティッシュヒルズ国内語学研修 (福島県)



3年 梅澤美羽香さん
稲敷市あずま西小学校出身

2年生では福島県にある国内語学研修に行きます。

そこでは、何人かのグループに分かれて講義を受けました。講義は主に、話す・聞く・書くを中心に動画を使った講義や裁縫など様々な内容がありました。はじめのうちは外国人講師が何を話しているか理解することが難しかったですが、積極的に授業に参加していく中で、楽しく感じられるようになりました。また敷地内には多くの外国人講師がいますが、授業以外の時でも気軽に話しかけてくださいね、と言われていました。最初は何を話せばいいかわからず、迷いながら話しかけていましたが、先生たち全員がとても優しくフレンドリーに返答してくださったお陰で、最後は誰とでも気軽に会話することが出来ました。今回の語学研修でより英語が好きになり、英語でのコミュニケーションが必要な職業にとっても興味が湧きました。



Point 4 エクストラ学習で 授業以外の学習も充実

▶ フォローアップ講座

定期試験の点数が基準に満たない生徒に対し、テスト後と次のテスト前1週間ずつ行う集中学習会です。

▶ スキルアップ講座

長期休業中に行う講座です。1・2年は主にこれまでの学習内容の復習、3年は受験対策の講座で学力向上を図ります。

▶ MBO発表会

社会性や協調性を育むこと、プレゼンテーション能力を高めることを目的とします。テーマを与え、グループで調べ学習を行い研究発表をスライドを使って行っています。



Point 5 霞ヶ浦附属中 独自の進路指導

基本的には、霞ヶ浦高等学校特進選抜コースと中高連携を図り、6年間で本校独自の学習システムにより国公立大学・難関私立大学への現役合格を目指します。また、各種テスト結果などにより生徒の学力や個性を把握し、生徒たち自身の描く将来像に近づけるため、事情により相談に応じて一部難関公立高校の受験も認めています。

受験可能な公立高校

- ・水戸第一高
- ・水戸第二高
- ・日立第一高
- ・日立第二高
- ・土浦第一高
- ・土浦第二高
- ・竹園高
- ・竜ヶ崎第一高
- ・牛久栄進高
- ・下妻第一高
- ・茨城高専
- など

教科の特徴

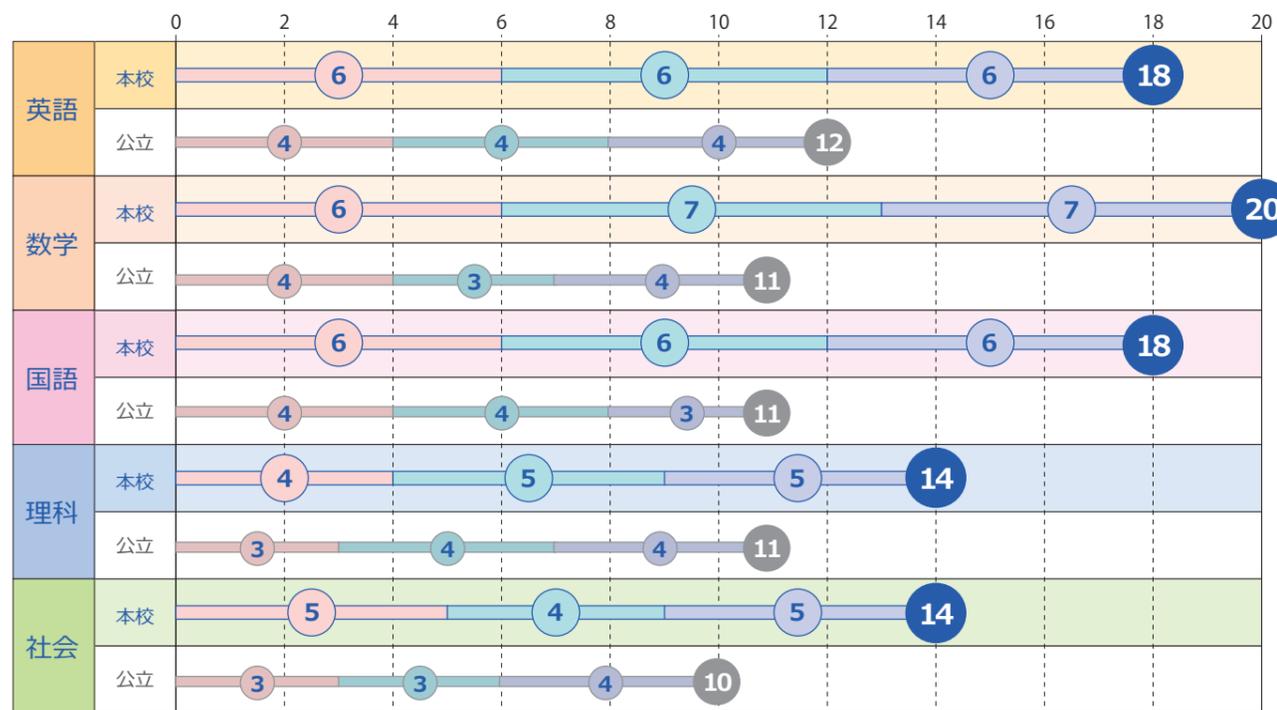


予習-授業-復習-テストを効果的につなげ、自信と実力をつけます。

7時間目が特長

主要5教科については、平日7時間・土曜日4時間授業を行うことで、公立中学校に比べ、多くの授業時間数を確保しています。特に7時間目の授業は主要5教科のさらなる学力向上のための小テストや「ステップアップ授業」、弱点を補う「ソリューション授業」などを展開しています。また、各教科担当は学習リズムの定着を目指した指導をしています。予習をすることで次の授業の内容を知ることができ、授業への意欲が高まります。さらに宿題プリントなどの復習で授業内容への理解が深まり、どんな問題にも立ち向かう自信とそれを解く実力を身につけていきます。

中学3年間の単位数の比較



5教科の学習ポイント

数学



数学担当: 木村先生

独自のカリキュラムで「確かな数学力」を育てます。

数学は課題を理解・分析・解決する力や論理的に考える力を育てる教科です。本校では、能力に合わせてクラス編成をし、少人数の中で個々に応じた指導を展開します。じっくり時間をかけて指導するために、1年次は週6時間、2・3年次は週7時間と多くの時間数が割り当てられています。“一人ひとり丁寧に指導する”ことをモットーに個々の能力を伸ばします。

国語



国語担当: 荒井先生

「話し合い活動」を通して、多種多様な考え方に触れ、「豊かな心」を育てます。

本校の国語の授業は「話し合い活動」を多く展開しており、クラスメイトと共に多種多様な考え方に触れることができます。また、文学作品や説明文の読解・ディベート活動・検定取得に励むことで、子どもたちに「話す力」「聞く力」「書く力」「読む力」を伸ばしてもらいたいと考えています。さらに、書道や読書活動を通して、日本の「伝統」や「文化」についても学習し、日本人としての「豊かな心」も育てます。

社会



社会担当: 菅原先生

日本について学び考え、世界との関わり方を育てます。

日本という国を説明するとき、あなたならどうしますか？これまでの歴史から現在の政治、社会、文化のシステムまで、私たちが住んでいる日本という国について学び、考えることが社会という教科です。授業では、地図帳や様々な資料、ICTを活用しながら、歴史・地理・公民の3つの分野を学びます。そして日本と世界の国々との違いや類似性にも注目し、どの国も世界とつながっているという視点を知り、世界の人々とのように関わっていくかについて考えていきます。さあ社会の面白さ、楽しさを一緒に学んでいきましょう！

理科



理科担当: 川村先生

自然の事象・現象に対して、当たり前ではなく、どうしてだろうと思える理科脳を育てます。

何気ない日常にあふれる理科を通して、知識だけではなく、思考力、判断力、表現力を求める授業を行います。実験から学ぶことがたくさんありますが、1つの事象について自分の考え、他人の考えなど様々な視点から捉えることで、多面的に考えることも理科の大切な要素です。理科だけではなく他教科にも役立つ理科脳を一緒に育てましょう。

英語



英語担当: 江森先生

コミュニケーション活動を通して、参加型の授業を展開しています。

本校の英語の授業では、「読む・聞く・話す・書く」の4技能を向上させるべく、生徒が主体的に学ぶことのできる授業を展開しています。また、先生の話聞く受け身の授業ではなく、生徒が積極的に参加できる授業を行っています。生徒の積極性を促す工夫を授業内に取り入れ、生徒同士や先生との関わり合いを持たせることでコミュニケーションを取るときに求められる「思考力・判断力・表現力」の育成を目指しています。

Time Schedule

時間割表

08:35	登校
08:35~08:45	朝の会&朝学習
08:50~09:40	1時間目
09:50~10:40	2時間目
10:50~11:40	3時間目
11:50~12:40	4時間目
12:40~13:20	給食・昼休み
13:20~14:10	5時間目
14:20~15:10	6時間目
15:10~15:35	清掃&帰りの会
15:40~16:20	7時間目
16:30	部活動・下校

7時間授業で予習復習もバッチリ！



未来をつなぐ進路指導 生徒の数だけ夢があふれています。



自分だけの「夢」を一步ずつ形にしていけるよう、きめ細かい進路指導をしています。個人面談や三者面談を丁寧に行い、生徒一人ひとりの希望や力をきちんと把握し、進路決定や受験勉強がスムーズに進められるように万全の体制でサポートします。



未来をつなぐ進路指導 進路指導部長 神長 順子 先生

中学校の3年間は自分の将来の基盤を作る大切な時期です。そのような時期を、本校の進路指導部が、全教員と情報を共有しながら、全力でバックアップしていきます。まずは、子ども達一人ひとりが真剣にキャリア作りを行い、進路について「考える心」を育みます。次に、教職員が進路に関するさまざまな情報を発信し、外部テストによる「自己分析」、それを活かした学習指導を展開し「学習意欲の向上」を図ります。さらに、霞ヶ浦高校と連携した授業や語学活動・部活動を通して高校生と交流することにより「進路決定の意識」を高めます。多様な進路選択を尊重する本校で「なりたい自分」をプロデュースしませんか。

霞ヶ浦中高連携

霞ヶ浦高等学校と連携して、授業を行っています。中学生は、高校生に分からないところを質問したり丁寧に教えてもらったりすることで、学力アップを図ります。高校生は教えることによって知識を深めるとともに、「どのように教えれば伝わるか」と試行錯誤する経験を得ることで、物事の見方や考え方を広げるきっかけとなっています。



6年間一体教育

- ・学業と課外活動の一体的学習
- ・部活動を通しての人格形成
- ・新大学入試を見据えた指導

附属中学校

- 1 豊かな授業量
- 2 反復学習
- 3 個別指導 (基礎段階)

霞ヶ浦高等学校

- ・特進選抜
- ・特進コースへ (応用段階)

難関公立高校

新大学入試

**四年制大学
専門職大学**
希望と適性を生かした進学

**立派な
社会人**
(社会に貢献できる人材)

詳しくはP3-4をご覧ください。

ICT教育 (Chromebookの導入)



令和3年度の新入生よりChromebookを導入いたしました。授業では、生徒同士による共有編集や課題を取り組み、提出したり、小テストをしたり、様々な活用をしています。また、長期休暇中にオンラインによる講習会などの実施も計画しています。

学力向上につながるだけでなく、ICT機器の活用はミライにつながるスキルを身につけることにつながり、今後の社会を担う子どもたちにとって大切なことだと考えています。

タイピングの正確さ及び速さはもちろんのことですが、ICT機器を適切・安全に使いこなすためのネットリテラシーなどの情報活用能力や豊かな創造性を育み、生徒一人ひとりが社会の担い手として、ミライへ向かっていけるような取り組みを進めてまいります。

霞ヶ浦高等学校・附属中学校 連携教育のご案内

～多様性と寛容性の育成～

霞ヶ浦高等学校・附属中学校の連携教育を通して、未来社会をたくましく生き抜く力と、人間性豊かな人格の修得を目指します。

1 交流型連携学習

高校生、大学生による生徒相互学習活動を通じた多世代交流を促進します。

2 受講型連携学習

様々な教科・科目への興味・関心を高め、創造的な能力を伸ばすために、高校や大学の教員が専門とする分野の学習内容をわかりやすく指導します。

3 中高連携特別教育活動

学校行事や課外活動を積極的に展開し、協働意識を育みながら、健全かつ強健な心身の育成を図ります。

4 国際教育連携活動

国際教育に積極的に取り組み、語学力の形成とグローバル社会の一員としての意識を養うための様々な教育プログラムを提供します。

5 探究型教育連携活動

変化する社会においても自分で課題を見つけ、自ら学び、考え、主体的な判断力と行動力で問題を解決する能力を身につかせます。

6 芸術教育連携活動

人生をより深く充実させて生きていくために、芸術教育（書道、美術、音楽、写真、演劇）を通して、自由で創造的な文化芸術の見識を深めます。

7 キャリア教育連携活動

高大接続に向けた受験資格の取得から、各自のキャリアに合わせた能力を向上させるために、各種の資格検定試験や進路対策講座を実施します。

知力・体力・心力の陶冶

自己実現につながる進路選択

進路希望をかなえる3つのコース

「特進選抜コース」は難関国公立大学を目指す少数精鋭のクラス編成となっており、ハイレベルな学習環境で学ぶことができます。「特進コース」は難関私立大学や国公立大学を目指すクラスで、個々の入試に対応した学習が可能です。「総合進学コース」は、適正や志望に応じて幅広いサポートがあり、大学・専門学校・就職など様々な進路を考えることができます。

自分に合ったコースで、社会から求められる人材になれるよう、一緒に励みましょう。

特進選抜コース 難関国公立大学

特進コース 特進2クラス
難関私立大学・国公立大学

特進コース 特進Sクラス
中堅私立大学

総合進学コース 私立文系大学・短大・専門学校 etc.

一人ひとりきめ細かく、生徒のやる気を引きだす進路指導

■進路状況（令和3年3月卒業生）

国立大学〈26名〉

東北大学（文学部）1名、千葉大学（薬学部）1名
茨城大学 7名、信州大学 1名、会津大学 1名
高知工科大学 1名 他 14名

私立大学〈415名〉

東京理科大学（薬学部）2名、（他学部）8名
GMARCH 26名（学習院大学 1名、明治大学 6名、青山学院大学 3名
立教大学 3名、中央大学 4名、法政大学 9名）
日東駒専 63名（日本大学 16名、東洋大学 25名、駒澤大学 9名
専修大学 13名）

大学・短大〈のべ441名〉

北里大学（薬学部）1名、國學院大學 13名、獨協大学 3名
武蔵大学 1名、東京家政大学 3名、女子栄養大学 2名
大東亜帝国 29名（大東文化大学 9名、東海大学 8名、帝京大学 7名
国土館大学 5名）

佐々木孝輔さん

霞ヶ浦高等学校 特進選抜コース 2年9期生（令和2年度卒業）



現在霞ヶ浦高校の特進選抜の2学年に在籍しています。特進選抜コースは国立の入試に対応したカリキュラムになっているため、多いときには1日8時間授業があります。私の場合はさらにそこから19時までは教室に残って勉強しています。8限については、問題演習を中心に授業で学んだことを実践で活かす練習など模試や入試の対策を主に行っています。授業進度も早いため学習計画をたてることを意識し、勉強に取り組んでいます。

私は、高校卒業後東北大学に進学し、農学部で植物の品種改良について学びたいと考えています。進路調べや入試に必要な科目調べなどを担任の先生が提案・指導してくださるので、高校1年間を通して、進路調べをした結果、自分の気になる大学・学部・研究室などを知ることができました。

一人ひとりきめ細かく、生徒のやる気を引きだします。



進路指導部長 俣野 祐介

高校卒業時の進路選択はその後の人生をどう生きるかにつながっていきます。就職するにしても、進学するにしても社会に出てどうやって生きていくのかについての決心が求められる時です。悔いのない選択をするためには、正しい情報を集め、人の話を聞き、よく考え、選択する必要があります。

霞ヶ浦高校では1年次より卒業後の目標をイメージするための進路説明会を行っています。2年次には7月に大学・専門学校の出前授業、10月に大学・専門学校・企業の見学バスツアーを行っています。3年次には自ら大学・専門学校のオープンキャンパスや校外での合同進学相談会に参加し、就職希望者であれば企業見学を行って進路希望を固めていきます。また、各学年ともHRの時間を利用して、進路に対するガイダンスや面談を行っています。

本校で一番力を入れているのは、希望の進路を実現するための学習サポートです。放課後や長期休業中の補習講座、外部講師を招いての就職対策講座など、すべての進路希望に対応する備えがあります。

茨城県初！ 國學院大學との連携協定を締結！

茨城県で初となる國學院大學と本校との連携協定が結ばれました。在籍する生徒や本校職員にとって大変有益な高大接続となります。國學院大學は「文学部」・「神道文化学部」・「法学部」・「経済学部」・「人間開発学部」があり、令和4年度には「観光学部」の設置が予定されており、今後必要となる「地域社会へ貢献できる人」を目指すことができます。同大学は、わが国最古の歴史を持つ私立大学として日本という国を深く学び、世界で活躍できる人材を数多く輩出しております。

連携協定が結ばれたことで、様々な企画やプログラムが計画されていますが、具体的な内容について今後検討を行っていきます。本校に在籍する生徒たちが、國學院大學の質の高い高等教育を受けることより、今まで以上にそれぞれのキャリア形成サポートができる環境となりました。



学校行事 みんなが主役！豊かな人間性を育む3年間

生徒たちは一日一日充実した毎日を過ごす中でたくさんのことを学びます。新しい経験を積み重ね、たくさんの感動を味わいながら成長しています。



年間行事

新しい可能性を拓き、成し遂げることの素晴らしさを実感できる行事を多く取り入れています。特に、3大行事と言われる「歩く会」・「体育祭」・「橙霞祭」はとても盛り上がり、全学年が一致団結して忘れられない思い出を作っています。



部活動 みんなが主役！豊かな人間性を育む3年間



硬式野球部

恵まれた環境の中、各部活動が関東大会、全国大会出場を目指して頑張っています。



男子サッカー部



女子サッカー部



男子ソフトテニス部



女子ソフトテニス部



ハンドボール部



パソコン部



至健太鼓同好会

部活動

勝利の喜びや仲間と共に目標を達成したときの感動。それは一生の宝物になる。

- 硬式野球部
- サッカー部
- ハンドボール部
- ソフトテニス部
- パソコン部
- 至健太鼓同好会
- 吹奏楽部

近年の主な戦歴

▶ 硬式野球部

- 第50回 選手権大会
茨城県支部予選 優勝
全国大会出場
- 第50回 日本少年野球春季全国大会
茨城県支部予選 優勝
来春全国大会出場
- 第31回 東日本選抜大会
茨城県支部予選 優勝
- 第5回 小山市長杯争奪
中学硬式野球大会 優勝

▶ サッカー部

- (男子)
令和元年度茨城県新人体育大会 3位
- (女子)
第4回 茨城県女子ユース(U-14)
サッカーリーグ 3位
JFAナショナルトレセン
女子U-14(東日本)に選出

▶ ソフトテニス部

- 令和元年度 茨城県新人体育大会
女子団体4位
女子個人3位
- 第5回 茨城県中学校シングルス
選抜ソフトテニス大会
女子の部 3位
男子の部 6位
茨城県選抜メンバー
A強化選手選出(女子)
1年強化選手選出(男女)

在校生からのメッセージ



荒木洸史朗 さん

硬式野球部 つくば市大曾根小学校出身

硬式野球部は現在32名の部員と2名の先生方で活動しています。活動場所は第2グラウンドです。広くて綺麗な照明完備のグラウンドとバッティングマシンが4台ある室内練習場の恵まれた環境で週6回練習を行っています。チームの目標である全国大会出場そして、全国で勝ち進むことを目指し、毎日練習しています。

毎日の練習が決勝戦と思って緊張感を持って取り組み「全力プレーとスピード」をモットーに野球に取り組んでいます。また、～人としての成長なくして技術の進歩なし～という言葉に胸に刻んで学校でも学校の顔として、人として応援される立ち振る舞いを意識して生活しています。



石井大晴 さん
生徒会長 3年
阿見町阿見小学校出身

霞ヶ浦高等学校附属中学校は学校全体が明るい雰囲気になっており、生徒全員がそれぞれの目標を持ちながら元気に学校生活を送っています。入学当初は緊張して右も左も分からない状態でしたが、先輩方が親身になって様々なことを教えてください、そのおかげで学校にすぐなれることが出来ました。また、先生方と生徒の距離が近く、親しみやすいので、勉強やそれ以外の相談もしやすいです。学習面では7時間目の授業やソリューション、習熟度別のクラス編成、テスト前後のフォローアップ、そして3年生になると受験に向けての演習授業があり、公立中学校にはない本校ならではの方法でさらに学力を高めることが出来ます。また、本校では多くのイベントがあります。3大行事をはじめとする様々な学校行事では学年に関係なく生徒全体が協力し合い絆を深めることができるため、普段と違ったことを学べます。部活動でもそれぞれの部で高い目標を持ち、それを達成できるように日々練習に励んでいます。本校では学力・人間力・協調性などの社会人として必要な力が身に付き、充実した学校生活が送れます。

設備・施設 勉学にスポーツに最適な環境が整備されています。



大室グラウンド

超重点部活動に指定されたサッカー部の練習場を建設し、地域の拠点校を目指します。



正面入口



多目的ホール



教室



パソコンルーム

情報化社会に対応した最新型のパソコン40台を設置しています。モラルの向上と一人ひとりのスキルアップを目指しています。

ランチは完全給食制。栄養/バランスの良い、昼食を先生たちと一緒に食べます。



食堂



第2グラウンド

中学校硬式野球部専用グラウンドです。

テニスコート



野球室内練習場

体育館

広々とした空間で、思いきり体を動かせます。体育の授業や放課後の部活動などで汗を流しています。



制服

〈冬服〉

〈夏服〉



令和4年度から制服が変更になります!